



川高図書館だより 6月号

今月の図書館だよりは、新任の先生のコラム、新着図書の紹介、図書館からのお知らせです。期末考査が終わったら、図書館でゆっくり本を読んでみませんか。



新任の先生のコラム

村上 典子 教頭先生

私は、「福祉」という教科を教えていることもあって、福祉や介護の本をよく読みます。私が福祉を学び始めた時に、有吉佐和子著「恍惚（こうこつ）の人」を薦められて読みました。

この本は、おじいちゃんと息子夫婦と高校生の男の子が暮らす中で、おじいちゃんが認知症となり、家庭の中で誰が介護をするべきなのかということを考えさせられる小説でした。介護をするために、女性は仕事を休んだり、仕事を辞めたりしなければならないのでしょうか。男性は、介護と向き合う必要はないのでしょうか。子どもが果たすべき役割は何でしょうか。この本は、小説です。登場人物の名前も人物像も家庭状況も背景もすべてつくられたものです。しかし、本の中の出来事を自分のことのように感じ、さまざまな思いがよぎりました。この本は、介護問題は社会問題であると提起し、多くの人に介護や福祉の必要性和重要性を考えさせた小説でもあると言われています。

本を読むことで、自分の中に今まで考えたこともない違う世界が広がります。その世界は、誰にも邪魔されず、考えを深め納得した気持ちになれるのです。だから、本を読むのは楽しいのです。これからも一冊でも多くの本を読んで、自分だけの世界を広げてみようと思っています。





新着図書を紹介

図書館にたくさんの本が入ります。ぜひ足を運んでみてください。

世界一さら〜っとわかる栄養学	松田早苗	高橋書店
あした死ぬかもよ?	ひすいこたろう	ディスカヴァー・ トゥエンティワン
義男の空	エアードライブ	Dybooks
ギケイキ 千年の流転	町田康	河出書房新社
消えた「最後の授業」	府川源一郎	大修館書店
学習まんが日本の歴史		集英社
うちに帰りたくないときによむ本	川崎二三彦／監修 北原明日香／絵	少年写真新聞社
かなしみがやってきたら きみは	エヴァ・イーランド	ほるぷ出版
生きる	谷川俊太郎／詩 岡本よしろう／絵	福音館書店
105 にんのすてきなしごと	カーラ・カスキン／文 マーク・シーモント／絵	あすなる書房
宮沢賢治「旭川。」より	あべ弘士／文・画	B L 出版
ふたりは いっしょ	アーノルド・ローベル	文化出版局
烏に単は似合わない	阿部智里	文藝春秋
みをつくし料理帖	高田郁	角川春樹事務所

図書館からのお知らせ

(1) 月間図書貸出冊数（クラス・個人別）の掲載について

4月と5月には図書の貸出をしていませんでしたので、今回は掲載していません。7月号で6月1日～30日の各クラスの貸出数と個人の貸出数上位者を発表します。

(2) 読書精励賞について

読書精励賞は「年間50冊以上借りた生徒に対して与える賞」です。今年度はコロナ感染症の影響で2ヶ月間貸出ができなかったため先生方が職員会議で話し合い、今年度に限り「40冊以上借りた生徒」に変更になりました。生徒の皆さんの読みたい本も購入していくので積極的に図書館を利用してください。

